

試験開始：ビンに土とピロール資材 A,B,C それぞれを混ぜ水を入れた状態。3つ



土壌試験（ラン藻繁殖試験）は、ピロール資材をお使いいただく上でとても重要な試験です。

ラン藻には1600種類以上もある為、ピロール資材のどのタイプで繁殖するか、その速さ（日数）、繁殖度合などで判断し、結果をお知らせいたします。

ピロール農法は、土壌中にいるシアノバクテリア（以下、ラン藻）を増やす農法です。

あなたが作物を育てる土に元々生息しているラン藻を増やすことが目的です。

ピロール資材は、A、B、Cの3種類があります。

ピロール資材の中にラン藻は入っておりません。

【試験結果について】

たいてい、2～3週間ほどで反応（繁殖）がでてきます。（①、②のように）

「◎」が出るまでの期間が、短いほどピロール資材の効果が出やすく、ミネラルが多くなり味の違いを感じられる作物が採れるのも早いでしょう。

3週間を過ぎても「●」の土壌は、ラン藻の生息が少ないので、効果が出るまでに少し時間がかかります。ピロール資材を基本量よりも少し多めに施肥することをおすすめいたします。

4週間経っても「×」の土壌は、ラン藻がほとんど生息しておりませんので、ピロール資材を施肥しても効果がでるまでには年月がかかるでしょう。

※毎週火曜夜「松清塾」にて勉強会を開いています。※是非、ピロール農法を学びに来てください。

他の日時でも調整いたしますのでお問い合わせください。

（株）エルゴン TEL0778-29-1670/FAX0778-29-1671

下記のマークでご報告いたします。

- × 反応がみられません
- 反応がすこしみられる
- 反応がみられる
- ◎ 反応がよくみられる
- ◎◎ 大変よろしい



①緑色のラン藻が繁殖したもの



②赤色のラン藻が繁殖したもの